

東北大学GCOE環境機関コンソーシアム

生物多様性オフセット国際シンポジウム

開発と生物多様性保全の 在り方を考える

～生物多様性オフセット導入の課題～



東北大学GCOE環境機関コンソーシアムでは、2010年に開催した「生物多様性オフセット国際シンポジウム」を契機として、「生物多様性オフセット研究会」を発足させ、企業とNGOとの国際共同作業で進められている「ビジネスと生物多様性オフセットプログラム(BBOP)」の研究ならびにBBOPガイドラインをベースとしたオフセット仮想実験の研究を行って参りました。

今回はその中間報告をかねて、生物多様性保全のため、日本におけるオフセット制度導入の課題整理を目的として、国際シンポジウムを開催いたします。基調講演にはBBOP理事のKerry ten Kate氏(ビデオ講演)、ならびに全米最大のミティゲーション/コンサベーション・バンク企業Wildlands社(カリフォルニア州)取締役のWayne White氏をお招きし、海外の動向ならびに生物多様性バンキングビジネスの現状をご紹介します。それをふまえて日本の開発と生物多様性保全の在り方に関する今後の課題についてパネル討論を行います。奮ってご参加ください。

2012年11月19日(月) 13:30～18:00 (13:00開場)

入場無料(要事前登録)

言語：日本語・英語(同時通訳付き)

ロイヤルパーク汐留タワー(東京)

東京都港区東新橋1-6-3

主催：東北大学生態適応GCOE環境機関コンソーシアム

共催：一般社団法人日本環境アセスメント協会 後援：環境省・経済産業省 協力：株式会社レスポンスアビリティ

問い合わせ先：東北大学「生態適応グローバルCOE」 Tel：022-795-3637



Tohoku University Ecosystem Adaptability Global COE

プログラム 「開発と生物多様性保全の在り方を考える」

➡ 13:30 開会挨拶 趣旨説明：東北大学生命科学研究科教授・GCOE拠点リーダー 中静 透

➡ 13:35 来賓挨拶 環境省自然環境局 生物多様性地球戦略企画室 企画室長 奥田 直久氏

第1部 BBOPの動向と研究成果発表

➡ 13:40 基調講演 (ビデオ講演) 1 BBOP (Business and Biodiversity Offsets Program) の方向性と今後の課題
Ms. Kerry ten Kate, Director of BBPO (Forest Trend)

➡ 14:00 GCOE 成果発表 1 BBOPスタンダードの特徴とその背景
株式会社レスポンスアビリティ 代表取締役 足立 直樹氏 (BBOPアドバイザーグループメンバー)

➡ 14:30 GCOE 成果発表 2 生物多様性オフセット実証実験中間報告
いであ株式会社 研究員 幸福 智氏

➡ 15:00 質疑応答・コメント

➡ 15:10 Coffee Break

第2部 米国の先進事例と日本の課題

➡ 15:30 問題提起 開発事業に伴う自然消失に対するミティゲーション・ヒエラルキーと
代償ミティゲーション：日本の課題と展望
東京都市大学教授 田中 章氏

➡ 16:00 基調講演 2 米国におけるミティゲーション/コンサーベーションバンクのビジネスモデル
Mr. Wayne White, Director of Business Development, Wildlands

➡ 16:50~18:00 パネル・ディスカッション

■ モデレータ 田中 章氏 (東京都市大学)

■ パネリスト 足立 直樹氏 (株式会社レスポンスアビリティ)
伴 武彦氏 (株式会社ポリテック・エイディディ)
Mr. Wayne White (Wildlands社 開発部長)
中静 透 (東北大学)
Dr. Lee Sangdon (Ewha Womans University)

➡ 18:00 閉会挨拶 株式会社ポリテック・エイディディ 専務取締役 / 一般社団法人日本環境アセスメント協会 会長 梶谷 修氏

➡ 18:10~ レセプション 参加費 2,000円 (学生1,000円) 参加費は当日受付にて申し受けます

※ プログラム(タイトル講演者等)は一部変更になる場合がございます。ご了承下さい。



申し込み方法

シンポジウム参加希望の方はWEBよりお申し込みください。

<http://gema.biology.tohoku.ac.jp/index.html>

問い合わせ先

東北大学「生態適応GCOE」 TEL: 022-795-3637 / FAX: 022-795-3638
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 e-mail: eco-gcoe@bureau.tohoku.ac.jp